

新編 新しい 道徳

令和
6年度
小学校

内容解説資料



東京書籍

この資料は、令和6年度小学校教科書の内容解説資料として、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

表紙のご紹介

心のちから持ちをめぐして



表紙の絵には、道徳の学習で育まれる、さまざまな「心のちから」を描いています。「どんな『心のちから持ち』になりたい?」と、学級や家庭、友達どうして、話し合うきっかけにしていいただければ幸いです。



特設サイトがオープンしました

「検討の観点と内容の特色」
Word形式で
ダウンロードできます!



東京書籍 小学校 道徳

検索

※「よくある質問」コーナーは随時更新。ご不明点は「お問い合わせフォーム」よりいつでもお尋ねください。

著作関係者

谷田増幸
兵庫教育大学大学院教授
和井内良樹
宇都宮大学教授
ほか111名



東京書籍
本社 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1
Tel: 03-5390-7354(道徳編集部)
Fax: 03-5390-6014

【支社・出張所】
札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666
東京 03-5390-7467 金沢 076-222-7581
名古屋 052-950-2260 大阪 06-6397-1350
広島 082-568-2577 福岡 092-771-1536
鹿児島 099-213-1770 那覇 098-834-8084

ホームページ
<https://www.tokyo-shoseki.co.jp>
教育情報サイト 東書Eネット
<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp>

Google Workspace for EducationはGoogle LLCの商標です。
Microsoft Teams, Microsoft Wordは、マイクロソフトグループの企業の商標です。

令和6教 内容解説資料

はじめ

情報モラル

SDGS

人物教材

An illustration in shades of blue and white showing several children running joyfully on a path that is a rainbow. The children are in various dynamic poses, suggesting movement and energy. The background is a light, airy blue with some white dots scattered around.

「心のちから持ち」になろう。

友達を思う、ちから。

力を合わせる、ちから。

気持ちを感じる、ちから。

違いを認める、ちから。

未来へ進む、ちから。

自分を見つめる、ちから。

日々経験する

さまざまな出来事が、

子どもたち一人一人の

「心のちから」を育てていく。

「新編新しい道徳」が、

小学校の大切な

六年間に寄り添います。

1

教科書の仕組みと 私たちが大切にしたいこと

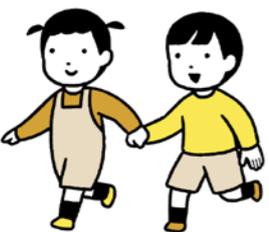
- 06 シンプルで使いやすい教材の構成
- 10 全ての教材を、さらに練り上げて
- 12 定番教材も、新しい挿絵で新鮮に
- 14 ダイナミックなビジュアル教材も

2

現代的課題への取り組み

- 18 いじめの防止は、ていねいに繰り返し
- 22 情報モラルを、子どもの目線で
- 24 SDGsを知り、考える
- 26 時代を拓く人の、生き方に触れる

- 28 深い学びを実現する多彩な指導法
- 30 QRコンテンツのご紹介
- 32 教師用指導書セットのご紹介
- 34 さまざまな配慮事項
- 37 評価



考えて、
話して、聞いて、
また考える。

道徳の授業で出会う、さまざまな人や場面。

「どうして、そうしたの？」

「なぜ、そう言ったんだらう？」

「自分だったら、どうするかな？」

考えたら、話してみよう。

人の考えを聞いてみよう。

「考え、議論する道徳」のために
私たちができること。

一つ一つを、積み重ねました。



1



教科書の仕組みと
私たちが
大切にしたいこと

全ての
発問を見直して、
質を高めました。

学習への投げかけ

その教材で、「みんなで考えたいこと」です。
子どもの問題意識を喚起し、「主体的な学び」へ
いざないます。

考えよう

クラスの実態に応じて発問を
付け足すなど、柔軟な指導が
できるよう、掲載する発問を
2つに絞っています。

◎ その教材の中で、道徳的
価値に最も迫ることがで
きる中心発問。

○ これまでの自分を振り返り、自己を見つめ、これ
からの生き方に生かして
いくための発問。

つながる・広がる

他教科等の学習とつなげたり、
ふだんの生活に広げたりでき
ます。

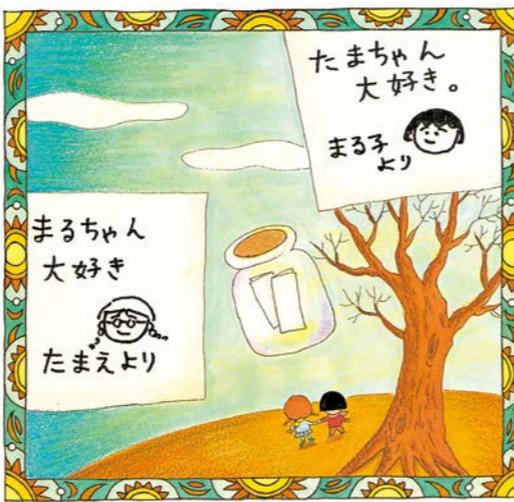
考えよう
◎ 二人ともなみだがとまらなかつたのは、どうしてでしょう。
友だちがいてくれてよかったと思っただけか、どんな
ときですか。

どんなとき、友だちの
よさをかんじる？



つながる・広がる
たまちゃんともまる子のように、
タイムカプセルをつくらせたら、
友だちにどんな手紙を書きますか。
そうぞうしてみましよう。

ねって言うおうと思って……。でも、タイム
カプセル見つからなくて……。
「まるちゃん、わたしこそほんとうにごめん
ね……。」
二人ともなみだがとまりませんでした。
たまちゃんともまる子は、また新しくタイム
カプセルをつくりました。二人ともおんなじ
ことが書いてあるのがわかるのは、まだまだ
先の二十年後の話です。



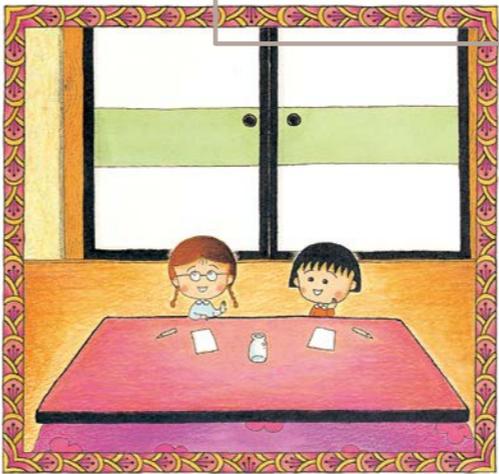
111
3年 p.106 ~ 111 「たまちゃん、大すき」

4つの視点のマーク

内容項目の4つの視点を、マークで表して
います。カラーユニバーサルデザインに配
慮し、色だけでなく絵柄も変えています。

シンプルな導入

冒頭は情報量を減らし、先
入観なく教材を読むことが
できるようにしています。



たまちゃんともまる子は、タイムカプセルをつ
くることにしました。まる子は二十年後のたま
ちゃんに、たまちゃんは二十年後のまる子に手
紙を書くのです。
「二十年後のたまちゃんになんて書こうかな。」
たまちゃんは、
「あした、いっしょに神社の木の下にタイムカ
プセルをうめに行こうね。」
と言いました。
「うん、やくそくだよ。」
そう言ってまる子は手をふり
ました。
あしたを楽しみます。



22

友だちのよさ
たまちゃん、大すき



106

QRコンテンツ

2次元コードから、朗読やスライドショー
などを活用できます。 → 詳しくはP30~31

子どもと一緒に、このクラスらしく授業をつくる。

シンプルで使いやすい教材の構成

道徳の授業は、クラスの様子に応じて展開したい。
シンプルなページ構成だから柔軟に使えて、子ども一人一人に合わせた問いかけも可能です。





授業準備の質を高める 教師用指導書

朱書編には、学習指導過程の例や板書例など、授業づくりに役立つ情報を精選して掲載しています。効率的な授業準備で、子どもたちと向き合う時間を増やせます。 →詳しくはP32



子どもの成長が見える アンケートフォーム

学習を振り返るアンケートを、子どもの端末に配信することができます。データを蓄積し、一覧することで、一人一人の成長の様子を見取ることができます。 →詳しくはP37

「Google Workspace for Education」「Microsoft Teams」に対応予定です。

「学習の記録」ワークシート

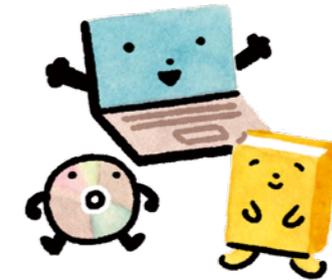
今日の学習について、当てはまる場所にチェックをつけましょう。	そう思う	すこし思う	あまり思わない	ほとんど思わない
よく考えた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
別の考えに気づいた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自分を取り返った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

送信



先生を支える仕組み

教室でも。授業後にも。子どもたちの学びにしっかり伴走できるよう、こまやかにお手伝いします。クラスの実態に応じて、さまざまにご活用ください。



子どもと一緒に、このクラスらしく授業をつくる。



教材理解を助ける 豊富なデジタル資料

指導書セット同梱の指導者用デジタルブックには、①教材の背景情報などを補足する資料、②登場人物の紹介図などを搭載。教材理解を助け、豊かな話し合いが実現します。 →詳しくはP33



この場面の挿絵がほしいなあ…



価値に迫りやすい場面の挿絵を追加しました

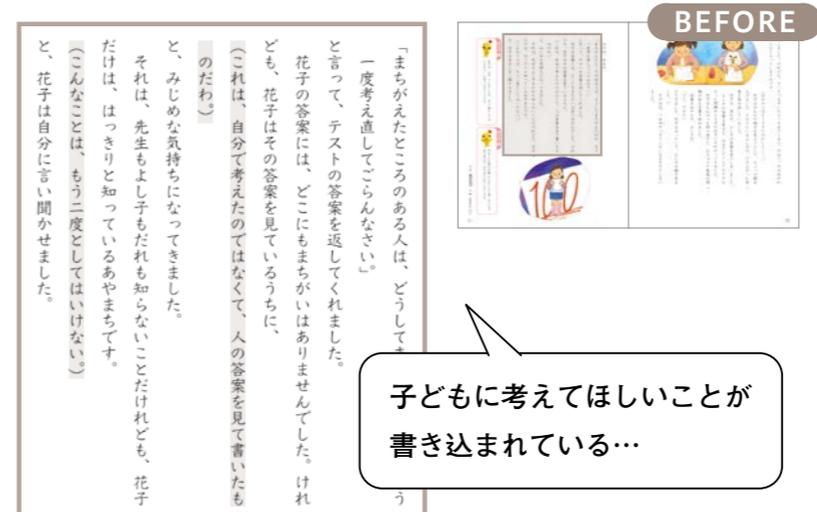
1年p.34～37「はしのうえのおおかみ」

全教材の挿絵とレイアウトを再検討。教材の世界に、子どもたちをスムーズに招き入れます。

全ての教材を、さらに練り上げて

あつ。いのお話、いろいろに考えられるね。

「この言葉は、必要だろうか。」「このシーンを見せる挿絵があるといいのでは。」「教材に初めて出会う子どもたちの気持ちで、全て見直しました。ぜひ、教室で実感してください。」

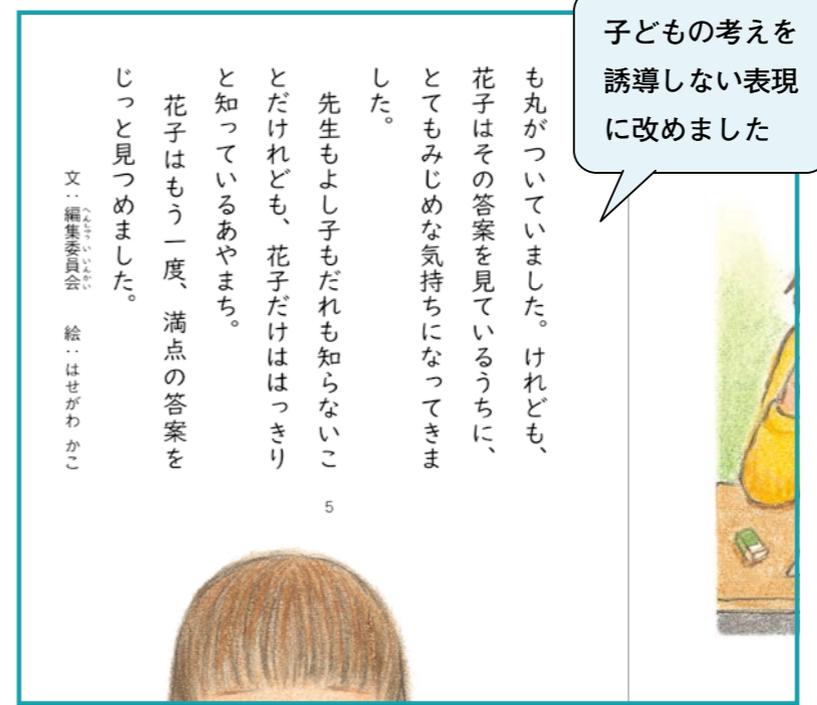


子どもに考えてほしいことが書き込まれている…



全ての教材を精査し、多様な考えを阻害しかねない記述は削除しました。価値を押し付けず、「考え、議論する道徳」を実現します。

子どもの考えを誘導しない表現に改めました



やっぱり安心。道徳といえど、この教材。

登場人物の気持ちや深く考えられる、確かな定番教材も充実しています。今の子どもたちに訴える新鮮な挿絵にも、どうぞご期待ください。

5年 p.10～15

「泣いた赤鬼」

「どうしたのだろう。具合が悪いのかな。ひとつ、見まいに出かけよう。」
赤鬼は、夜明けに家を出ました。山をいくつか、谷をいくつか、こえてわたって青鬼の住みかに来ました。高い岩のだんだんを急いでのぼって、赤鬼は戸の前に立ちました。戸が、固くしまっていました。ふと気がつく、戸に、はり紙がしてありました。そうして、それに、なにか字が書かれていました。



アカオニクン、ニンゲンタチトハ、ナカヨク、タノシク、クラシテ
イツテ、クダサイ。ボクハ、シバラク、キミニハ、オ目ニ、カカリマセ
ン。コノママ、キミト、ツキアイヲ、ツツケテ、イケバ、ニンゲンハ、
キミヲ、ウタガウ、コトガ、ナイトモ、カギリマセン。
ソウ、カンガエテ、ボクハ、コレカラ、タビニ、デル、コトニ、シマ
シタ。ナガイ、ナガイ、タビニ、ナルカモ、シレマセン。ケレドモ、ボ
クハ、イツデモ、キミヲ、ワスレマセン。ドコカデ、マタ、アウ、日ガ
アルカモ、シレマセン。サヨウナラ、キミ、カラダヲ、ダイジニ、シテ
クダサイ。
ドコマデモ、キミノ、トモダチ

アオオニ

15

10

5

14



赤鬼は、だまって、それを読み
ました。二度も三度も読みました。戸に
手をかけて顔をおしつけ、しくしくと、なみ
だを流して泣きました。

文：浜田廣介 絵：浦沢直樹

考えよう

- ◎ 赤鬼は、青鬼からのはり紙をどんな気持ちで
読んででしょう。
- あなたが考える友情とはなんでしょう。

友情について深く考えてみよう。



つながる広がる

あなたが赤鬼や青鬼の立場なら、
どのような行動をとりますか。
話し合ってみましょう。

15

「泣いた赤鬼」では、
有名漫画家による挿絵
を採用しました。



2年 p.130～133

「ぐみの木と小とり」



5年 p.120～125

「ブラン」乗りと「ヒロ」



6年 p.124～127

「手品師」



まずは感じる。ときには、そんな授業も。

雄大な写真を大胆に使ったビジュアル教材は、低学年を中心に掲載しました。QRコンテンツの動画とあわせて、子どもたちと一緒に味わってください。

大判の紙面を生かした写真が、
子どもの心を揺さぶります。

にじだ！
にじが
でた！



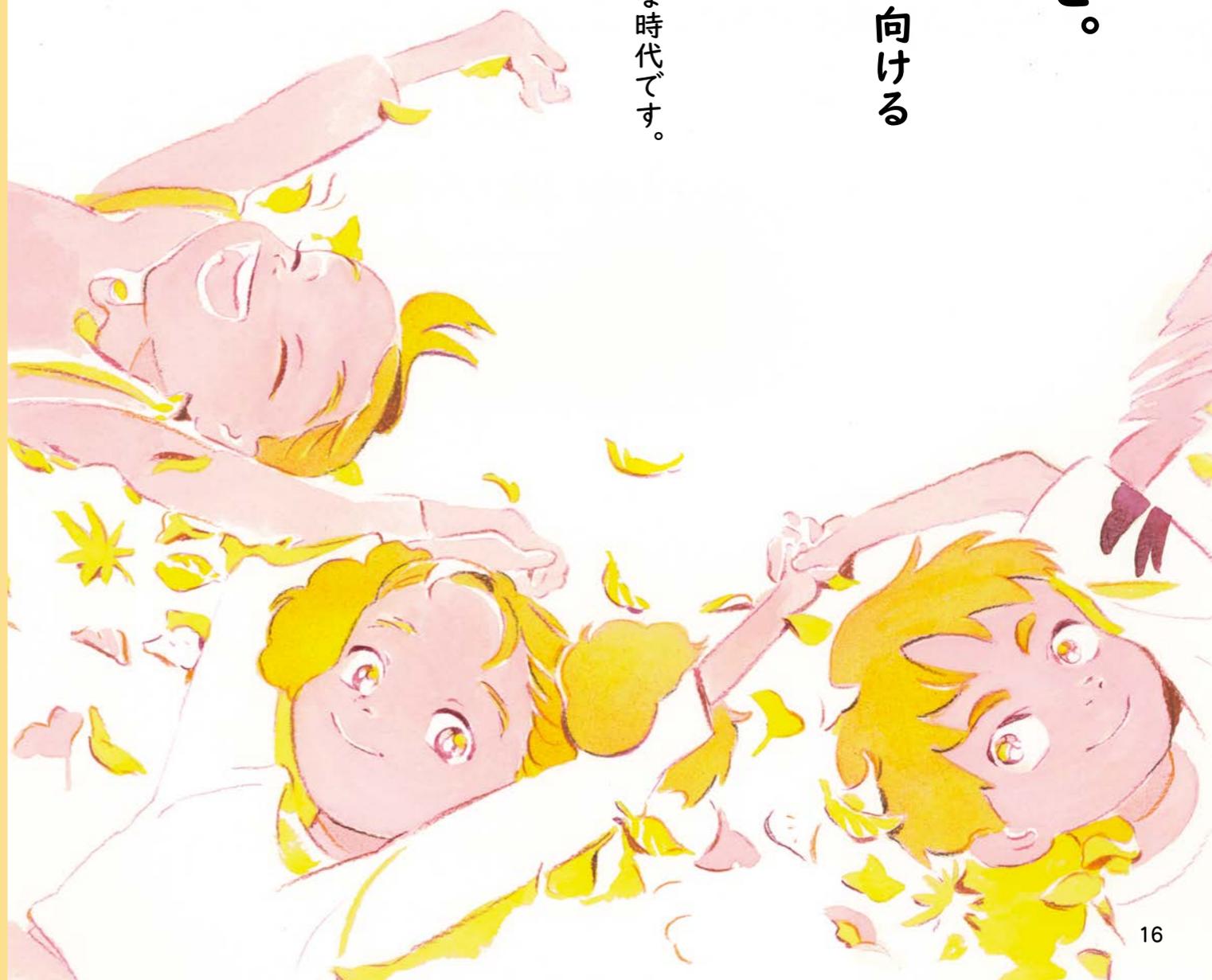
動画を見ることで、学びを
広がられます。

→ 詳しくはP30～31

今、知りたいこと。
考えたいこと。

— 現代的な課題に目を向ける

気になること、不安なこと。
新しい情報やニュースに、
いつも追い立てられているような時代です。
だから、追われる前に
こちらから知り、考える。
一つ一つの授業と対話が、
未来を拓く子どもたちの
「ちから」となりますように。



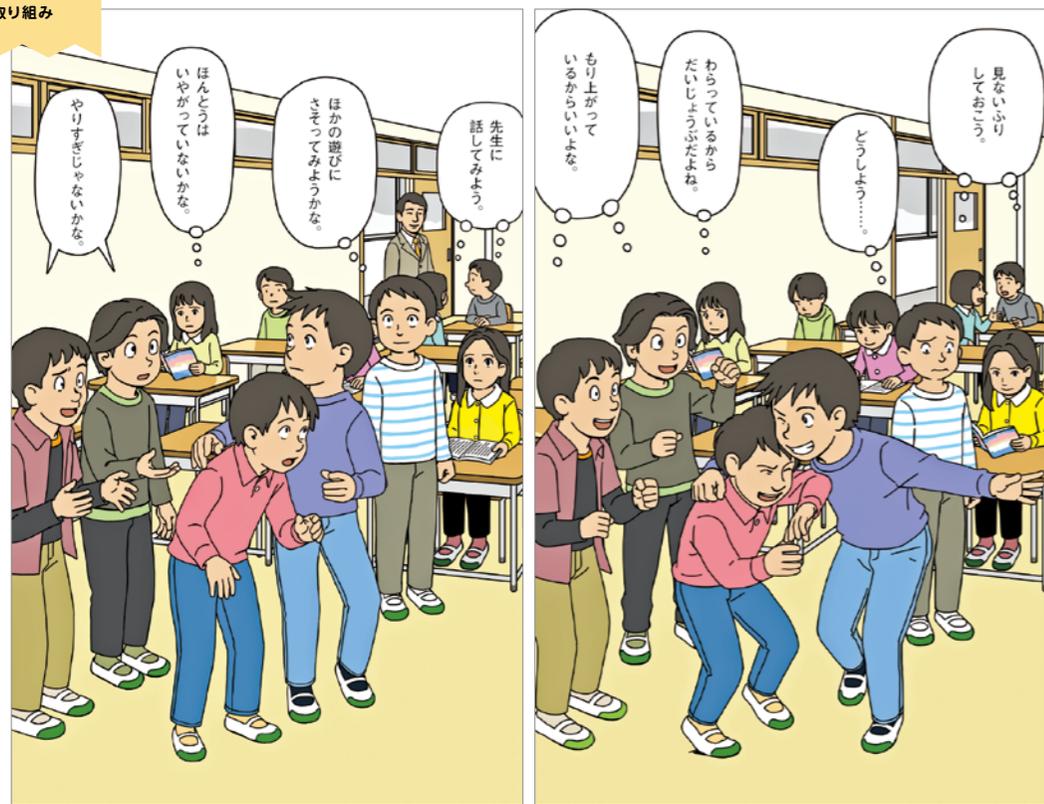
2

現代的課題への 取り組み



2

現代的課題への取り組み



4年p.42～43「いじめに「NO」の空気をつくる」

3 つながる・広がる

コラム「つながる・広がる」では、いじめの四層構造^{*}を踏まえて、自分にできることを考えます。

^{*}いじめには「加害者」「被害者」「観衆」「傍観者」が関わっているという見方。



4年p.44～47「となりのせき」

4 間接的教材

2つ目の教材は、いじめの防止について間接的に考える教材です。席替えでの出来事から、公正、公平、社会正義について考え、「いじめをしない、許さない心」を育みます。

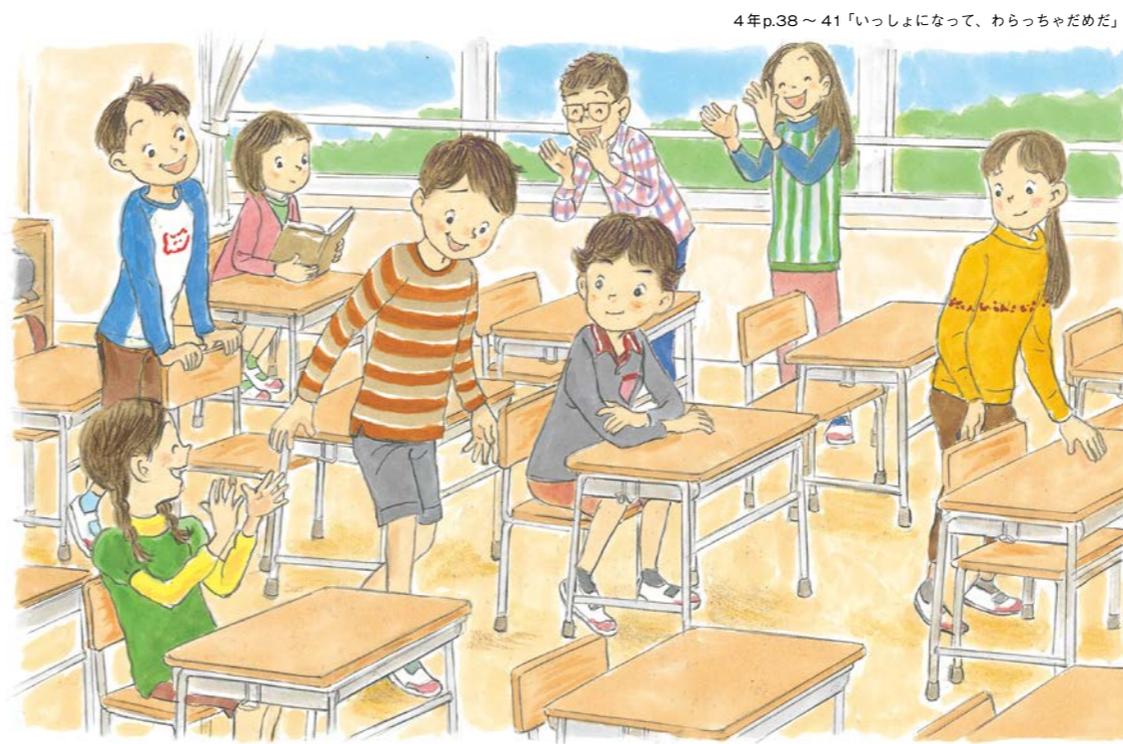
1

とびらページ

さまざまな表情の子どもが描かれたイラストと、「『いじめ』について、考えよう」という言葉から、いじめ問題への意識を高めます。



4年p.37「いじめについて、考えよう」



4年p.38～41「いっしょになって、わらっちゃだめだ」

2 直接的教材

1つ目の教材は、いじめを直接的に扱った教材です。「傍観者」だった「ぼく」の行動から、善悪の判断について考えます。

いじめの場面を直接的に扱う教材と、関連する価値から間接的に考える教材を組み合わせ、いじめユニット。教材を支え、子どもたちの視野を広げるコラムも充実させました。

いじめの防止は、ていねいに繰り返し
大切な問題は、さまざまな角度・視点で。

いじめ防止に関わる3つの「ユニット」

3つのユニットは全学年同じ時期に配当し、学校全体でいじめ問題に向き合うことができるよう工夫しました。いじめ防止週間や人権週間などに合わせて扱うこともできます。

※1年生の「いじめ（いじめの防止）ユニット」は、発達の段階を考慮し、10月に配当しています。

「つながる・広がる」は、他教科等の学習活動や、家庭や地域での活動で活用することができます。

いじめ防止に関わるユニットには扉を設けています。

「教材」と、コラム「つながる・広がる」を組み合わせ、「ユニット」を編成しました。

つながる・広がる	教材	とびらページ	
			いじめ (いじめの防止) 4年 p.37～47 いじめの防止について多面的・多角的に考えを深めます。※学級集団が形成され、いじめの報告が増える六月に配当。
			いのち (生命尊重) 4年 p.63～68 生命の尊さについて、多面的・多角的に考えを深めます。※子どもの自殺件数が増える九月に配当。
			じぶん (自己肯定感) 4年 p.125～131 個人やグループでの活動を通して、自分のよさや可能性を見つめます。※年が改まり、自分を見つめる機会が増える一月に配当。

コラム「つながる・広がる」では、いじめに関して全ての人に知っておいてほしい知識を紹介しています。

6年 p.40～41「いじめを法律でどう防ぐ？」



いじめの防止のために、法律にできること（6年生）

「こども六法」の著者である山崎聡一郎さんからのメッセージとともに、いじめ防止対策推進法を扱います。法律を使っていじめを防止するためには、どんなことが大切なのかを考えます。



山崎聡一郎さん

大切な問題は、さまざまな角度・視点で。



傷ついた心を大切にする方法を知る（3年生）

「いやだな。」と感じたとき、どのように心の痛みに寄り添い、対処したらよいか例示しています。誰も自分の気持ちを大切にしなければならないことを、イラストから考えます。

3年p.47「いやだな。」と思ったら」

いじめに関するコラムの作成にあたっては、須永祐慈様（NPO法人ストップいじめ！ナビ）に監修していただきました。

この情報化社会を、泳いでいく子どもたちと。

どんどん進む、教育のデジタル化。情報活用能力は、どの子にとっても必要です。身近なシチュエーションをもとに、情報化社会での生き方を考えます。

1年



ICT端末の扱い方

1年p.24～25「がっこうのものは？」

ICT端末の適切な扱い方について、イラストから考えます。



2年

依存症

2年p.52～55

「あさも ひるも よるも あそびたい」

いけないとわかっているのに、ゲーム機やコンピュータをつい使いすぎてしまうときの気持ちを考えます。



3年

著作権

3年p.58～61「作ひんのかち」

友達の作品を利用するときの法やきまりについて、教材文やアニメーションから考えます。



6年

情報リテラシー

6年p.56～59「あなたはどう考える？」

インターネットやSNSでの差別や偏見はなぜ起こるのか、さまざまな事例から考えます。



4年

オンラインゲームの遊び方

4年p.52～55「いっしょに遊ばない」

オンラインゲームで友達と遊ぶために大切なことを、漫画を通して考えます。

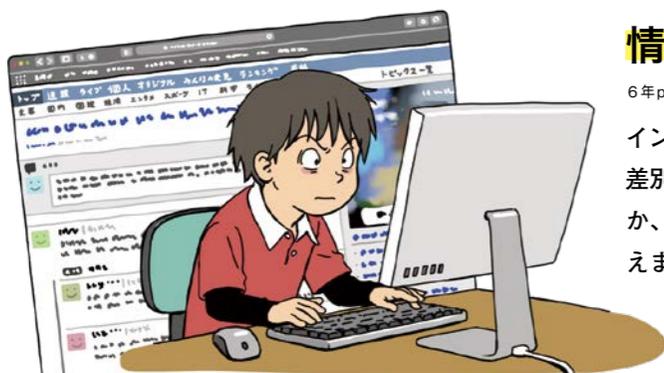


5年

情報発信

5年p.58～61「共有しちゃえ！」

情報を発信するときに、自律的に判断しなければならないことを考えます。



2

現代的課題への
取り組み



エシカル消費

5年p.83「今日からできるエシカル消費」



海洋プラスチック

5年p.68
「海洋プラスチックごみをへらすために」



教材やコラムを通して、
持続可能な社会をつくる
ために自分ができること
を考えます。



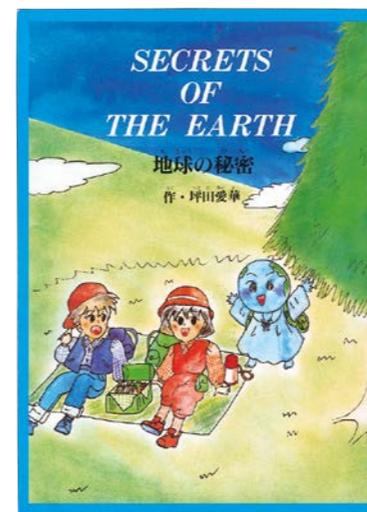
人権

5年p.104～105「世界人権宣言」



地球環境

6年p.104～108
「愛華さんからのメッセージ」



子どもたちはこれからの地球を、どのように生き、つくっていくのでしょうか。
自分にできることを知り、一つ一つ実践していくために。

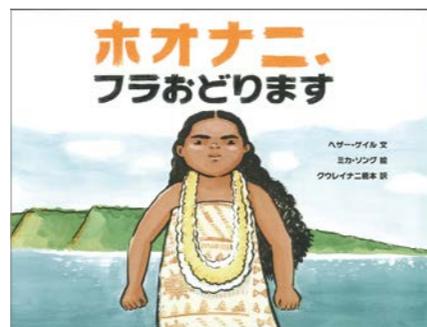
持続可能な未来を、ともにつくる仲間として。

SDGsを知り、考える



LGBTなど 性の多様性

2年p.46～47
「ともだち いろいろ」



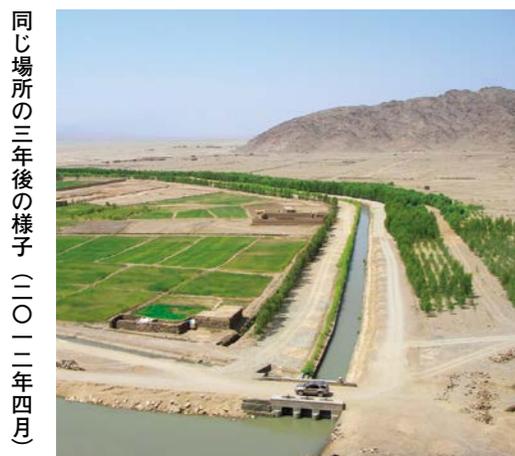
人や国の平等

6年p.86～89「ともにくらすわたたち」

医師 中村 哲さん

6年p.162～166「さばくを緑の農地に——中村哲医師」

アフガニスタンで人道支援に尽くした中村さんの
生き方から、人間がもつ気高さを感じます。



同じ場所の三年後の様子（二〇二二年四月）



マルワリード用水路完成直後のガンベリ砂漠の様子（二〇〇九年八月）

「中村さんたちがつくった用水路」

2次元コードからは、
中村哲さんの映像を見
ることができます。



水泳選手 池江璃花子さん

4年p.167～171「花丸手帳とともに——池江璃花子選手のちょうせん」

さまざまな困難を乗り越える池江さんの姿から、自分で決めた
目標のために努力することについて考えます。



義肢装具士 臼井二美男さん

6年p.168～171「『あきらめない』を手助けしたい——義肢装具士 臼井二美男」

理想の義手や義足をつくり続ける臼井さんの姿から、何のため
に働くのか考えます。

不透明な時代をそれぞれに切り拓く人たちの、生の声があります。
いくつもの道をたどりながら、自分自身の生き方にも思いをはせてほしい。

さまざまな人生、その奥にある考えと想い。

時代を拓く人の、生き方に触れる

道徳の学習を始めよう

どんな学びをするのかな？



3年p.6～7「どんな学びをするのかな？」



イラストで授業の流れを示し、子どもたちが「主体的・対話的で深い学び」を実現できるようにしています。

体験的な学習

実際に道徳的行為をしてみても考える「動作化」や、教材の登場人物の言動を即興的に演技して考える「役割演技」のページを、全ての学年に設けています。



えんじて かんがえよう。

こぐまが やめようとしたとき、どんな きもちになったと おもいますか。

① ばめんを たしかめる。

- こぐまは、みんなと いっしょに らっぱの れんしゅうをしていた。
- よるまで れんしゅうしても、なかなか うまく ふけなかった。

② こぐまに なって えんじる。

【みる ひとは……】

- えんじている ひとの ことばを よく きこう。
- えんじている ひとの かおや うごきを よく みよう。

【えんじる ひとは……】

- こぐまの きもちを そうぞうして、こえに だして いって みよう。
- こうたいして えんじて みよう。

○ えんじて みて、どんな こと を おもいましたか。

○ みていて、どんな こと を おもいましたか。

1年p.64「えんじて かんがえよう」

問題解決的な学習

道徳的価値に根差した問題を見つけ、多面的・多角的に考えながら話し合う学習指導過程を、全ての学年で提案しています。



問題を見つけて考えよう

広げる・深める

考える

気づく

○ なかがよい友だちに注意されたことはありますか。

○ 今日で学んで、自分の友だちかんげいに生かしたいと思ったことは、どんなことですか。それは……

○ 広子は、どんな気持ちで、広子にはがきを送ったのでしょうか。

○ 広子が、切手が不足していたことを正子に教える決めたのは、どんな考えからでしょうか。

○ 今日で学んで、自分の友だちかんげいに生かしたいと思ったことは、どんなことですか。それは……

○ もし、わたしだったら……

4年p.156「問題を見つけて考えよう」

考えるためのツール

考えるためのツール

《心じょう円》

《心じょうスケール》

《心のメーター》

《心の地図》

4年p.176～178「考えるためのツール」



自分の考えを可視化するさまざまな思考ツールを紹介しています。また、4年生以降は、切り取って使える「心情円」を付録に用意しています。

授業に役立つ多彩なコンテンツ

3つのコンテンツに加えて、導入や終末で使える動画資料や、直感的に操作できる思考ツールを用意しました。教科書だけではイメージがつかみにくい題材も、動画を視聴することで、より印象的に提示できます。



自然

宇宙からのおくりもの

ダイナミックな動画資料は、子どもたちの感性にさらに働きかけます。

6年p.132～133「宇宙からのおくりもの」



オーロラや虹、星空など、心を揺さぶる映像を用意しました。



自分の考えを色の大きさに表せる「心のメーター」を、全ての学年で利用できます。

6年p.192「考えるためのツール」



人物

人物への関心を高めたり、教材の理解を深めたりする動画資料を、多数用意しています。

6年p.162～166「さばくを緑の農地に——中村哲医師」



個別最適な学びを実現する3つのコンテンツ

「朗読音声」「スライドショー（紙芝居）」「デジタルノート」を全ての教材に用意しました（1年の入門期を除く）。障がいのある子どもや外国人児童など、子どもの特性に合わせて教材提示の方法を選択できます。

1 朗読音声



教材文の朗読音声を聞くことができます。

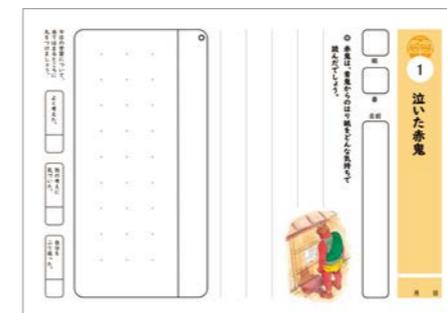
2 スライドショー（紙芝居）



場面絵に合わせて、朗読音声が流れます。

→ 詳しくはP34

3 デジタルノート



ICT端末を活用して、感じたことや考えたことを記入できます。



教科書にある2次元コードからアクセスできます。



5年 QRコンテンツサイト

「新編 新しい道徳」は
コンテンツ総数

708



5年生のQRコンテンツは
こちらからご覧いただけます。

<https://tsho.jp/06p/d/5/>

特別支援教育

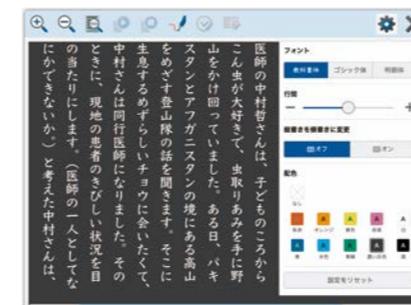
全教材に付いた2次元コードから、朗読音声や、字幕付きのライドショー（紙芝居）が視聴できます。外国人児童など、教材の読み取りに困難さがある子どもの教材理解を支援し、誰一人取り残さない学びを実現します。



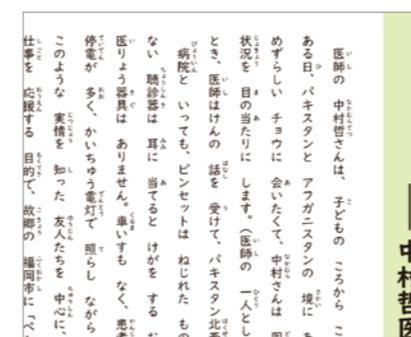
4年p.152～156 「大きな絵はがき」

学習者用デジタル教科書

総ルビ分かち書き表示、文字色・背景色の変更などの機能を実装予定です。一人一人のニーズに応じて、カスタマイズしてお使いいただけます。



【文字色・背景色の変更】



【総ルビ分かち書き表示】



6年p.162～166 「さばくを緑の農地に——中村哲医師」

※これらの商品は企画中のため、内容・仕様ともに予告なく変更になる場合があります。

硬筆やサインペンを意識し、手の動きを重視したデザイン

UDデジタル教科書体

山 追 令 さ

- 学習指導要領に準拠した字形
- ロービジョン(弱視)、ディスレクシア(読み書き障害)にも配慮したデザイン

通常のコシック体

山 追 令 さ

教育現場に準じた書き方と違い教えにくい

通常の教科書体

山 追 令 さ

楷書に近く、線の強弱があるため読みにくい

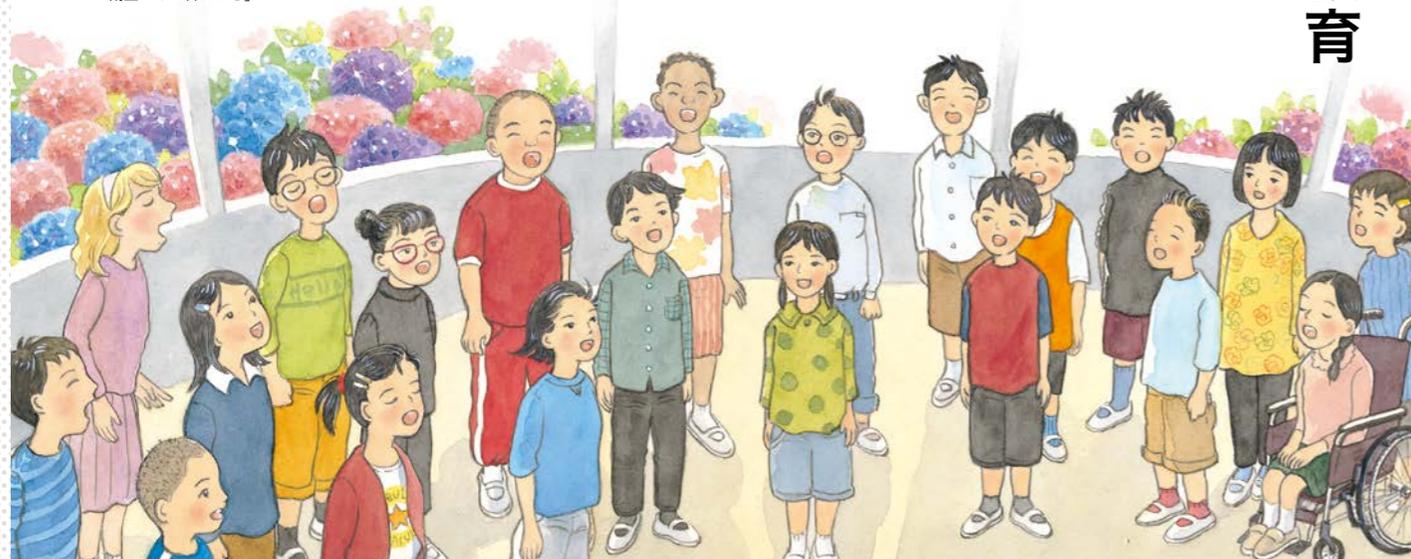
ユニバーサルデザイン

教材本文には、読みやすさと字形の正しさを両立させたユニバーサルデザインフォントの教科書体を使用しています。

外国人児童や、障がいのある児童など、多様な人々を挿絵の中に描き、ダイバーシティを受け入れる態度を自然に養えるようにしています。

人権教育

6年p.52～55 「雨上がりの日のこと」



安全教育

全学年に、安全に関する教材とコラムを組み合わせた「安心・安全ユニット」を設けています。



2年p.25～27
「じぶんが しんごうきに」

防災教育

震災が風化するのではないよう、関連する教材を随所に掲載しています。



4年p.48～51
「もっこ」をせおって」

家庭・地域とのつながり

長期休業における家庭や地域でのICT端末の活用役につよう、夏休み直前（一年は六月）に、情報ラールに関するコラム「つながる・広がる」を掲載しています。

家庭で学べる動画が視聴できます

どうがで 学ぼう



どうがを ずっと 見てしまう



← どうががここから見られます。



2年p.56～57「つかいすぎ？ だいじょうぶ？」

評価

「学習の記録」ワークシート

指導者用デジタルブック

指導書セット同梱のデジタルブックからは、学習を振り返るアンケートを配信することができます。子どもの回答を表に集約して、所見を書く際に役立つこともできます。

「Google Workspace for Education」「Microsoft Teams」に対応予定です。

1. 泣いた赤鬼

名前
回答を入力

番号
回答を入力

今日の学習で、考えたことや分かったことを書きましょう。
回答を入力

今日の学習について、当てはまるところにチェックをつけましょう。

	そう思う	すこし思う	あまり思わない	ほとんど思わない
よく考えた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
別の考えに気づいた	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
自分をふり返った	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

送信

教科書

教科書上の2次元コードから、心に残ったお話について、学期ごとに記録するワークシートをダウンロードできます。授業支援システムに取り込んで活用することもできます。

